

農協だより

2022.1月
No.607

たこいき

謹賀新年

青年部
酪農体験事業
8ページ



女性部
エルダー定例交流会
9ページ

女性部
すずらん会ヨガ体験
9ページ





農業・地域経済の回復と

新たな「第10次地域農業振興計画」の達成を願つて

大樹町農業協同組合

代表理事組合長 坂 井 正 喜

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より事業運営に対し、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

役 員

専務理事 太田 福司

理事 西川 久雄
理事 山下 善一

理事 水野 義博
理事 岸木 主

理事 山下 益雄
理事 浅野 邦雄

さて昨年を振り返りますと、一昨年より発生しました新型コロナウイルス感染症ですが、早期収束を願つて参りましたが、全国的に春先より感染者が増大した事により「まん延防止等重点措置」更には5月中旬からは「緊急事態宣言」が発出される事態となりました。一時は減少を辿りましたが再び8月下旬より1ヶ月以上にも及ぶ「緊急事態宣言」となりました。その間、ワクチン接種が開始されたこともあり、10月には宣言解除に至りましたが、国内の経済状況は一昨年に増して厳しく、農業分野においても外食産業を始め、家庭内消費の低迷といった影響を大きく受け、問題は深刻化しました。乳製品に限つては、国内生乳生産が堅調に推移した事もあり、脱脂粉乳・バターの在庫水準は大きく増加せざるを得なくなりました。強いては、まさにこの時期から懸念されます非需要期の処理不可能乳発生回避に向け、需要の確保、乳業の処理協力、消費拡大対策等、全国的な連携対策が求められ、道内酪農家には生産抑制の協力をお願いする事態にもなりました。また、本年の生乳生産につきましても、前年目標数量を上限とした生産枠が設定される事となり、飼料費、燃油費等が高騰する中では、経営収支に影響を受ける事が推察されます。一刻も早い清浄化が図られ、国内農業はもとより地域経済が従前の回復となることを期待するところであります。組合



年頭のご挨拶



員皆様の生産基盤の更なる強化と協同の力を更に結集し、この難局を乗り越えて参りましょう。

このような状況の中、昨年の農畜産物の生産をみると、雪解けが早く春作業は順調に進み、一番草は良質粗飼料の収穫となりました。その後は高温干ばつの影響もあり二番草は、収量・品質ともに例年を下回る状況となりましたが、飼料用コーンにおいては倒伏被害もなく良質粗飼料が確保できました。生乳生産は、前年比で4%を上回る進捗となり組勘年度計画118,550tに対しまして、120,445tの実績となり振興計画目標でありました12万トン（生乳年度）の達成が見込まれますことは、偏に生産者各位の日々のご努力の賜と、深く敬意を表すところで御座います。

一方、畑作物におきましても、小麦は開花時期の天候に恵まれ製品11・4俵と過去最高の収量を記録し、馬鈴しょは高温干ばつの影響はあつたものの平年並み、てん菜はクラストでの欠株が散見されましたが、その後の回復を見せ平年並み、小豆では倒伏により小粒傾向と品質低下を招き平年を下回りましたが、総じて平年作を確保した一年であります。本年が天候に恵まれ、実りの秋となることをご祈念申し上げます。

さて、昨年は第30回JA北海道大会が開催され、大会で掲げられました、「北海道550万人と共に創る力強い農業と、豊かな魅力ある農村」の更なる実現に向け、共に取り組んで参りましよう。また、当組合におきましても、「第9次地域農業振興計画」が終了し、「第10次地域農業振興計画」のスタートの年となります。第9次計画の検証を含めて、新たな振興計画を策定し、計画の達成・実現に向けて邁進する所存で御座います。組合員皆様におかれましても、一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

農業を取り巻く情勢は、近況からも決して予断を許さない状況が続いているますが、この時こそ協同の力を以て更に結集・団結し、組合員、JA、そして系統組織や関係組織・地域が一丸となり、更なる大きな目標の達成に向け共に進んで参りましょう。最後に、令和4年が組合員の皆様にとって、輝かしく実り多い一年となることをご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

代表監事 坂根昌幸

監事 藤原幸一

常勤監事 河村俊彦

参事兼務理事 角屋貴之

他職員一同

酪農部会長 田中伸一

畑作部会長 立川敏広

園芸部会長 高場得光

種子生産部会長 菊地繁雄

和牛生産改良組合長 岡本透

年頭のご挨拶

令和4年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会
長
小野寺 俊幸

また、9月に発生した雹や大雨により、一部の地域や作物によつては、生育が大変、心配されたもの、おむね平年作を確保することができました。

しかしながら、一昨年から引き

続き、新型コロナウィルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した1年であります。

新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあつてもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候に恵まれ順調に推移したもの、7月～8月にかけての猛暑や少雨による干ばつ、

共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成』といふ将来ビジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、SDGsへの貢献、信用・共済事

業をはじめとしたJA経営を取り巻く事業環境への対応など、北海道農業、JAグループ北海道を取り巻く環境が急激に変化しており、このような環境に適応していくには、改めて、協同組合運動の原点である「対話」を通じて、実践方

策を設定し、実践と改善をくり返すことでの変化の波をJA運営に取り込んでいくことが必要であり、組合員・役職員が一丸となつてしまふことと取り組んでいくことが重要な課題となつておりますので、北海道、全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図つてまいります。

昨年は第30回のJA北海道大会を開催し、「北海道550万人と

様で、草花が伸びようとすると共に伸びる『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成』を表しています。この謂われにあやかり、本年が豊穣の年となること、新型コロナウィルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。





J A 大樹町青年部
部 長
高 松 佑 樹

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。組合員、盟友の皆様におかれましては、晴れやかな気持ちでよい新年を迎えたことをお慶び申し上げます。

昨年は一昨年から続く新型コロナウイルスC O V I D - 19の影響により盟友同士の交流がなかなかできず、ほぼ役員のみの少人数での行事開催となりました。

コロナ禍でも小学校での食育は開催回数を減らすことなく行うことができました。本年度はジャガイモ4種類、大豆3種類、ミニトマト、ポップコーン、キ

コロナ禍でも小学校での食育は開催回数を減らすことなく行うことができました。本年度はジャガイモ4種類、大豆3種類、ミニトマト、ポップコーン、キ

ヤベツの作付けを行いました。ヤベツの作付けを行いました。

特にジャガイモは成長の様子や収穫作業体験をしつつ、トヨシロというボテトチップスとしてメジャーな品種を収穫後にその場で調理して食べるという、生産から消費までを食育として伝えられたと感じております。

最後になりますが残り僅かな任期となり、このコロナ禍の中でも中止という判断だけではなく、どうすれば活動できるのかの模索を止めずに多くの部員ができました。

町内の保育園児を対象にした農業体験では例年通りのバターブルーアイ、模擬搾乳、トラクター試乗体験を通して少しでも農業について興味を持つてもらえた活動になつたかと思います。

部長の私が主導で進めている活性化事業では大樹町ホップにおける試作ビールの作成やさつまいもの試験栽培をほぼ形にすることできました。さらにブルッシュアップを続けて青年部を象徴するものにしていければ

—昨年から続くコロナ禍に負けずに—

と思います。

特にジャガイモは成長の様子や収穫作業体験をしつつ、トヨシロというボテトチップスとしてメジャーな品種を収穫後にその場で調理して食べるという、生産から消費までを食育として伝えられたと感じております。

最後になりますが残り僅かな任期となり、このコロナ禍の中でも中止という判断だけではなく、どうすれば活動できるのかの模索を止めずに多くの部員ができました。

町内の保育園児を対象にした農業体験では例年通りのバターブルーアイ、模擬搾乳、トラクター試乗体験を通して少しでも農業について興味を持つてもらえた活動になつたかと思います。



役員

監事	監理	理事	理事	副部長	副部長	副部長	阿部真基
事	事	事	事	半田祐介	高松佑樹	山口寿斗	
菊地陽介	水野智貴	森下周平	森下周平	高松佑樹	高松佑樹	山口寿斗	阿部真基
事	事	事	事	半田祐介	高松佑樹	山口寿斗	阿部真基
事	事	事	事	高松佑樹	高松佑樹	山口寿斗	阿部真基

年頭のご挨拶

コロナ禍でできる活動を

令和四年寅年
とつても良い一年になるよう
ラツキーな事がたくさんあり
どんどん色々な事に挑戦し
しんけんに日々笑顔を絶やさ
ず仕事に励んで行きたいと思

みどり・冬期運動会	生活健
康講座も規模縮小し、安全確	て、日々のお忙しいお仕事の
保の上、三密を避け、活動して	中、家族の理解、地域のみな
いく方向で進めている所です。	さまの協力を頂き、より一層
なおまだ不安定な状況が続	気を引き締めて頑張ります。
いているため、しあわせ会は	コロナ自粛で学んだ、家族
中止とさせて頂き、食育料理	や大切な人に会いたい、話を
	したい、という普通だったあ

また日頃よりJA女性部活動に対しまして、女性部員の皆様、JAをはじめ各関係機関の皆様には温かいご支援ご協力を頂き心より御礼申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、皆様に謹んでご挨拶申し上げ



JA大樹町女性部
部長
土本薰

い
ま
す。

講習会を例年ですと小学生を

役員

部長辻本董

副部長 水野優美

里
事
內
田
真
集

卷之三

皇清詩林

監事今村真由美

に、より大きな笑顔で新年

最後になりましたが、比

ご健康と豊かな実りの年と
ありますことを心からお祈念

し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



大樹町農民協議會
會長
水下英治

内閣の発足により工口ナ対策もありながら経済対策もと不安もある状況となりました。

年頭のご挨拶

激動の世界とコロナに負けない経営力を

新年明けましておめでとうございます。

盟友の皆様には、ご家族と共に新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

良質な粗飼料が確保でき、乳量は堅調な伸びになりました。しかし、バター等の在庫過大により生産調整への懸念も出ました。

また、労働力不足や原油、
経営物資の高騰等、農業経営
に不安の残る年になりました。
本年もコロナ禍の中、世界
の動向を注視しながら当協議

昨年もコロナウイルスの中
自粛もあり、我慢の日々だつ
たと思います。ワクチン接種
が広まり国内では減少へと向
かいましたが、度々の変異株
に気の休まることがなかつた
と思います。

その中酪農においては多少
の天候不順はありましたが、

農産においては干ばつの影響等もありましたが、平年並みの収穫となりました。当協議会においては、十勝、全道の盟友と友に活動を行つておりますが、緊急事態宣言の期間が長く、昨年もりモートによる要請が多くなりましたが、11月によくやく対面による要請が出来ました。

の一員として農家やJ A大樹町、また関係機関等、機能が損なわれないよう強く求める活動を行いたいと思います。不安な世の中ではあります
が、農業者にとって良き農政になるように取り組んでいきたいと思いますので、盟友の皆様にはご理解とお力添えを

事務局長	村瀬	正紘	畠	畠 委員長
常任委員	森田	稔	畠	畠 委員長
常任委員	堀	敏	畠	畠 委員長
常任委員	廣瀬	洋司	酪	酪 委員長
常任委員	白石	慎一	酪	酪 委員長
常任委員	白石	慎一	畠	畠 委員長

その中で国内外の経済状況の変化、中国のTPP参加申請、米国バイデン大統領の動向等注視する点が多くあります。国内においては、岸田

お願ひしたいと思います。
今年は皆様にとつて良き年
となりますよう、ご健勝とご
多幸を祈念申し上げ、新年の
挨拶とさせていただきます。

役員

會長	水下	英治	地区執行委員 ／酪對委員長
副會長	鈴木	輝彦	稅對委員長 (青申會長)
副會長	白取	雄二	酪對委員長
事務局長	村瀬	正紘	畑對委員長
常任委員	森田	稔	酪對委員
常任委員	堀	敏	酪對委員
常任委員	廣瀬	洋司	酪對委員
常任委員	白石	慎一	畑對委員
常任委員	戸梶伸一郎	税對委員	
常任委員	村崎	隆一	税對委員
代表監事	辻本	洋平	畑對委員
監事	鈴木	和昭	税對委員
監事	坂本	裕二	畑對委員

青年部

小学校酪農体験事業

—半谷牧場で酪農体験—



半田副部長によるあいさつ



機械に興味津々の児童たち

11月8日、半谷克幸牧場（中島農事組合）において、小学3年生43名を対象とした酪農体験事業を行い、部員5名が対応した。

生徒を3グループに分け、1グループずつ搾乳施設で酪農作業について説明を行い、他の2グループは、哺育舎で牛について説明を行なった。

搾乳施設では、パーラーでの牛の流れや搾乳機器、バルクターについて説明し、哺育舎では牛を群飼いし成長

に応じて移動させていることを説明した。一通り説明が終わった後は、3人一組となり生徒の哺乳の体験をしてもらがれた。

普段あまり関わることのない牛を見て児童たちは目を輝かせて楽しそうに哺乳作業をしていた。

今回の事業では、大樹町の主産業である酪農を児童達に体験してもらい、より一層農業に対する理解が深められたことに部員たちは満足していた。



哺乳体験



牛についての説明

J A 大樹町では、11月18日に農業経営塾にて管内視察研修を行なった。

受講生、農協職員あわせて8名が参加し、新得町の新規就農者の木島進牧場と重盛峻介農場を視察した。

木島牧場は、令和2年10月に営農を開始。新規就農のため保有している土地が少なく、TMRセンターを利用しての給餌をしている。

また、除糞回数を1日8回程度と多くすることで衛生面に気を使い、牛が健康に過ごせる環境づくりに力を入れていた。

重盛農産では、令和2年1月より営農を開始。ひとり農業のため、省力化を目指し、1年目大豆→2年目小麦→3年目そば→4年目デントコーンといった輪作体系となっている。

新得町にはバイオガスプラントが2基ありそこでの消化液を活用し、肥料費を節減し

農業経営塾

—視察研修の実施—



重盛農産



木島牧場

今回視察した2件とも新規就農であり、自分たちとは少し違った経営体系に受講生たちは驚きを見せながら経営者の話に耳を傾けていた。

女性部

エルグリ 定例交流会



ルール説明を受ける様子



ジャクボールを狙う参加者



採点の様子

J A女性部（辻本薰部長）エルダーミセスでは、11月5日、J A会議室において定例交流会を実施。

パラリンピックの正式競技で、先の東京パラ五輪では日本代表が大活躍した球技「ボッチャ」を体験し、7名の参加者たちは手軽ながらもゲーム性の高い競技を満喫していた。

講師に大樹町教育委員会社会教育課、

森博之氏に依頼しボールの投げ方、試合の流れを解説してもらい、その後グループに分かれ実戦。

白いボール（ジャックボール）を目標ボールをいかに近づけるかを競うスポーツ。参加者は投げ方の練習などを重ね、ゲームを進める中、思い通りに投げられ喜び合うなど魅力あるスポーツを楽しんでいた。

女性部

すずらん会

—ヨガ体験会—



タオルを使ってストレッチ

J A女性部すずらん会（穀内美希会長）は、11月9日J A会議室において、健康増進を目的に「ヨガ体験会」を実施。

講師に全国各地で活躍されている、ヨガデザイン北海道の角畠あさみさんを迎え、8名の参加者はヨガ独特の呼吸法やヨガを学んだ。

呼吸法は普段の呼吸とは異なり鼻から吸ってゆっくり吐ききることで体をほぐしリラックスすることができる。吐ききることが最初、苦戦したが徐々に出

来るようになつた。農作業や、子育てで普段コリを感じている肩周りや、骨盤周りのストレッチを行うと悲鳴があがつたが、徐々にほぐれていくのを実感した。また、ダイエット効果のある有酸素運動では仰向けになり足こぎを行なうなど様々なヨガを体験した。最後は瞑想の時間で会場の明りを落としヒーリング音楽を聴きながらリラックスし、一時間程度のヨガ体験会を終えた。

**赤潮被害に対する
大樹漁業協同組合への
支援について**

十勝などの太平洋沿岸で、赤潮が原因とみられる漁業被害が深刻化しています。

大樹町においても養殖サクラマスがほぼ全滅状態になるなど甚大な被害が発生しています。「同じ第1次産業を営む者として支援できることがないか」と理事会で協議した結果、大樹町を経由し支援金100万円を寄付しましたので報告いたします。

ベトナム実習生 ごみ分別講習の実施

J A大樹町では、11月17日にベトナム技能実習生を対象にごみ分別研修を行なつた。

大樹町役場住民課住民活動係 近藤量政氏を講師に招き、ごみの種類や大樹町におけるごみの分別方法などを説明した。説明のあと、事前に用意したごみを技能実習生に分別してもらうクイズを行なつた。

実習生たちからは様々な質問が飛び交い、とても有意義な研修となつた。



講習のようす

大樹町 ジュニアホルスタインクラブ 交流会の開催!

大樹町ジュニアホルスタインクラブでは、11月6日、JA会議室において交流会を開催した。

8名のこども達と7名の保護者が参加し、吉田貴幸会長の挨拶の後、こども達による自己紹介を行なつた。

例年であれば4月に顔合わせを行うが、コロナ禍ということもあり今年度初めての顔合わせとなつた。

最初は緊張が見られたが、bingoゲームが始

まると緊張も解け、大盛り上がりだつた。

最後に全員で写真撮影を行い終了した。



みんなで記念撮影!

電子端末機操作研修会

11月15日、JA大樹町会議室において8名の参加者のもと電子端末機操作研修会を開催した。今回の開催は近年の携帯電話、電子端末の活用により情報収集が多様化し利便性が高くなる一方で、操作方法が複雑化していることを鑑み疑問、不安を解消する目的で行なわれた。

企画管理課池浦課長が講師になりスマートフォンとガラケーの違いやスマートフォンの基本的な操作手順や用語を説明した後、参加者は持参したスマートフォンを使いJA大樹町のWi-Fiの設定を行い、JA大樹町のホームページを紹介した。その後、個別に質問を受け、日頃疑問に思つている操作を講師に聞き手順を確認するなど有意義な研修会となつた。



JAのホームページや便利なサイトを紹介

年末・年始の組合業務

は営業日

部門 月 日	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	年末仕事納め	年始仕事始め
	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
企画管理課										12/29 17:00	1/6 (木)
経営相談課										12/29 17:00	1/6 (木)
貯蓄共済課(貯金)										12/30 17:00	1/4 (火)
貯蓄共済課(共済)										12/29 17:00	1/6 (木)
酪農振興課										12/29 17:00	1/6 (木)
(生乳検査業務)						8:30~12:00				12/29 17:00	1/6 (木)
畜産販売課										12/29 17:00	1/6 (木)
生産改良課											
農産販売課										12/29 17:00	1/6 (木)
生産資材課										12/29 17:00	1/6 (木)
燃料課	セルフ給油所		17:00		8:30~ 17:00	8:30~ 17:00				12/31 17:00	1/2 (日)
	カーケアセンター								8:30~ 17:00	12/29 17:00	1/6 (木)
農機車両課										12/29 17:00	1/6 (木)

授精業務	12/31~1/3の授精出動は午前7時30分より、授精受付は午前11時までとなります。
生乳検査業務	12/31、1/3の9時まで搬入したサンプルは体細胞・抗生物質共に当日検査 12/30、1/1・2・4・5の午前9時まで搬入した分は、抗生物質検査のみ当日検査
生乳集荷業務	平常どおり
初生トク集荷	年末ご用納め 12/27(月)、年始ご用始め 1/6 (木)
一般廃用買付	年末は、12/24(金)と畜分で終了。年始は、1/6 (木)から受付します。
病畜処理場	年末ご用納め 12/24(金)、年始ご用始め 1/5 (水)
レンダリングプラント	年末ご用納め 12/30(木)受付 午前9時まで、自搬入は12時まで 年始ご用始め 1/5 (水) 死亡畜発生の都度FAXで申込 (☎0155-37-4623 北海道環境衛生社)
燃料課	年末ご用納め 12/31(金)午後5時、年始ご用始め 1/2 (日)・3日(月) 午前8時30分から午後5時まで営業
	年末ご用納め 12/29(水)午後5時、年始ご用始め 1/6 (木)午前8時30分から午後5時まで営業



2022年は寅年



今年で12歳になる寅年キッズをご紹介します。
ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



【美成地区】
こじまみもり
小島 未森ちゃん

(H22.3.30生まれ)

中学校でも吹奏楽
(ユーフォニアム)を頑張りたいです。



【東和地区】
まえざきいお
前崎 衣央ちゃん

(H22.10.6生まれ)

勉強とサッカーの
両立を頑張りたいです。



【開進地区】
おおみなみゆいと
大美浪 結翔くん

(H22.1.22生まれ)

勉強をサボらず自分を
成長させる1年にしたいです。

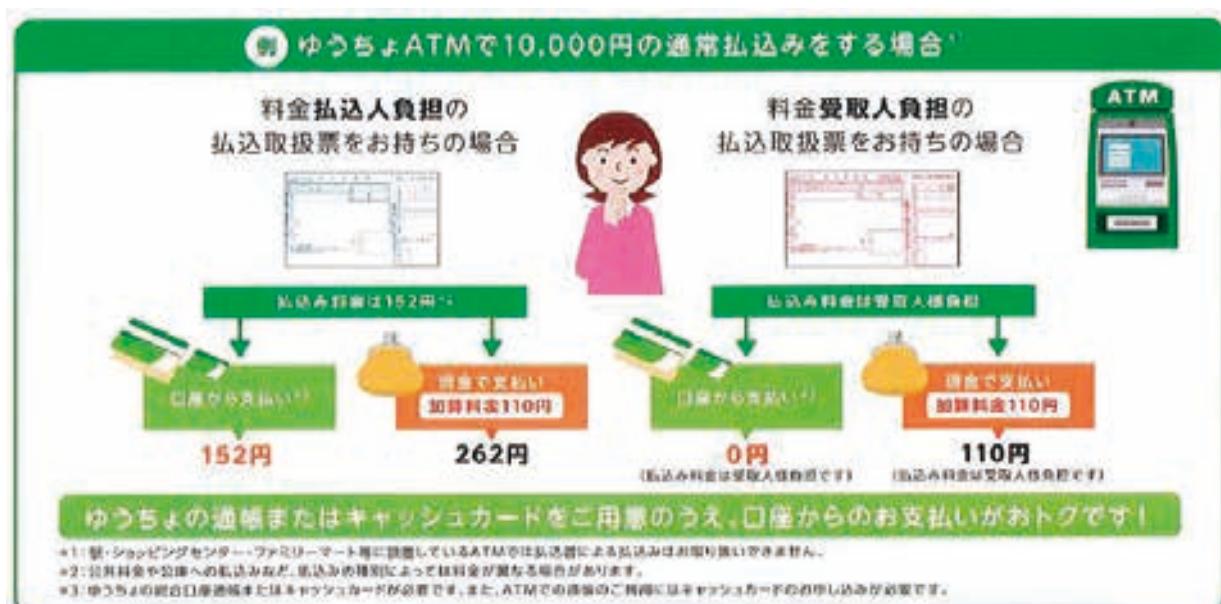
郵便振替料金改定のお知らせ

令和4年1月17日より、ゆうちょ銀行の払込サービスを利用する場合の手数料が改定されます。

○現金でお支払いの場合(例：10000円の場合)

	青い用紙(料金払込人負担)	赤い用紙(料金受取人負担)
現 行	152円	無 料
変更後	262円	110円

※通帳またはキャッシュカードを利用し、口座より直接お支払いの場合は変更はありません。



2022年1月17日(月)以降の各種払込みサービス料金(払込人様が負担する料金の一覧)

取扱内容			送金金額	口座から(通帳・カードをご利用)	現金(加算料金を含みます)
通常払込み	料金払込人負担	ATM	5万円未満	152円<71円>	262円<181円>
			5万円以上	366円<285円>	476円<395円>
		窓口	5万円未満	203円<122円>	313円<232円>
			5万円以上	417円<336円>	527円<446円>
	料金受取人負担	ATM・窓口	一律	0円	110円
ゆうちょ Pay-easy (ペイジー) サービス	料金払込人負担	ATM	5万円未満	一般: 61円 公共料金: 30円	一般: 171円 公共料金: 140円
			5万円以上	一般: 285円 公共料金: 254円	一般: 395円 公共料金: 364円
		窓口	5万円未満	一般: 112円 公共料金: 30円	一般: 222円 公共料金: 140円
			5万円以上	一般: 336円 公共料金: 254円	一般: 446円 公共料金: 364円
	料金受取人負担	ATM・窓口	一律	0円	110円
電信払込み	窓口	5万円未満			660円
			5万円以上		880円

※この内の料金は、郵便ATMサービスをご利用の料金です。料金は料金額に端末への通話料金及び、払込料金の複数に上ります。料金が複数ある場合があります。
※料金受取人負担の払込手数料は、受取人様が払込料金を負担し、払込人様が料金料金に上う払込料金110円を負担します。

職員紹介

今月は酪農畜産部 酪農振興課をご紹介します



後列左より 大林・齋藤・小野
前列左より 高山・大島部長・山田課長



後列左より 下元・八巻・佐藤
前列左より 打田・飯野室長

第11回 11 / 25

★報告事項

- 令和3年度草地更新支援事業の実施結果について
- 農産物集荷状況について
- 令和3年産大根の本清算について
- 投資計画について
- 内部監査の結果について
- 組合員の異動について
- 職員の退職について
- 職員の復職及び休業延長について

第1 第10次地域農業振興計画・JA中期経営計画について

★協議事項

- 令和4年度営農の取組みについて
- 協議

協議



★付議事項

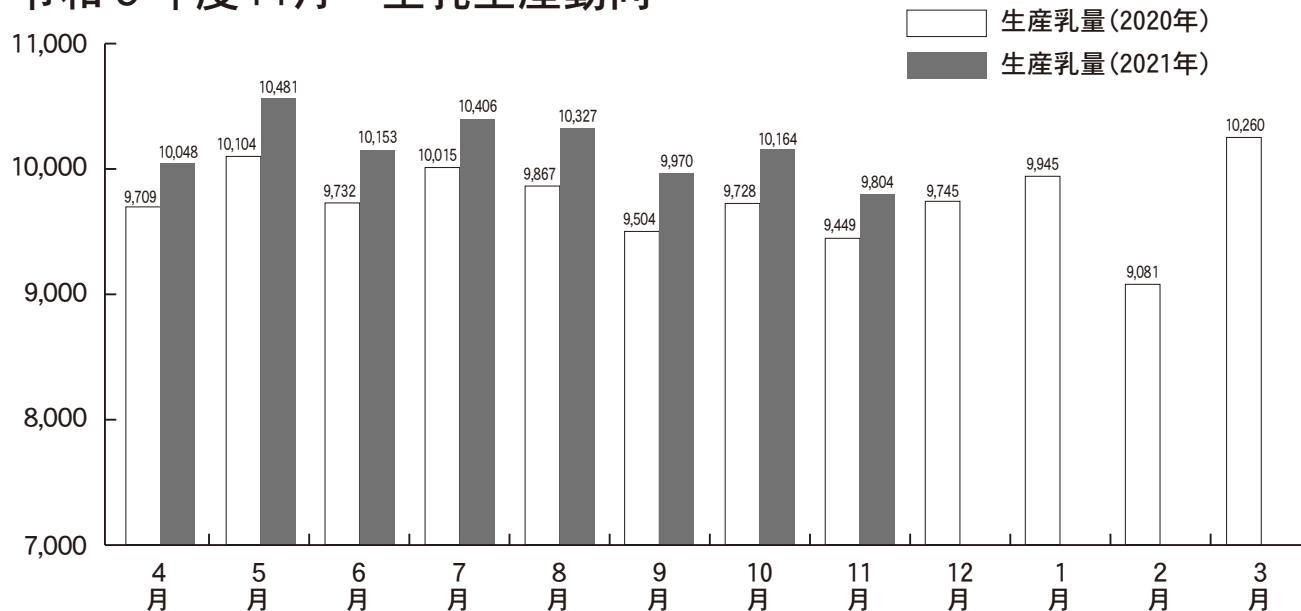
- 第1号 顧客手数料の改定について

協議・承認

- 第2号 赤潮被害に係る大樹漁業協同組合への支援金について

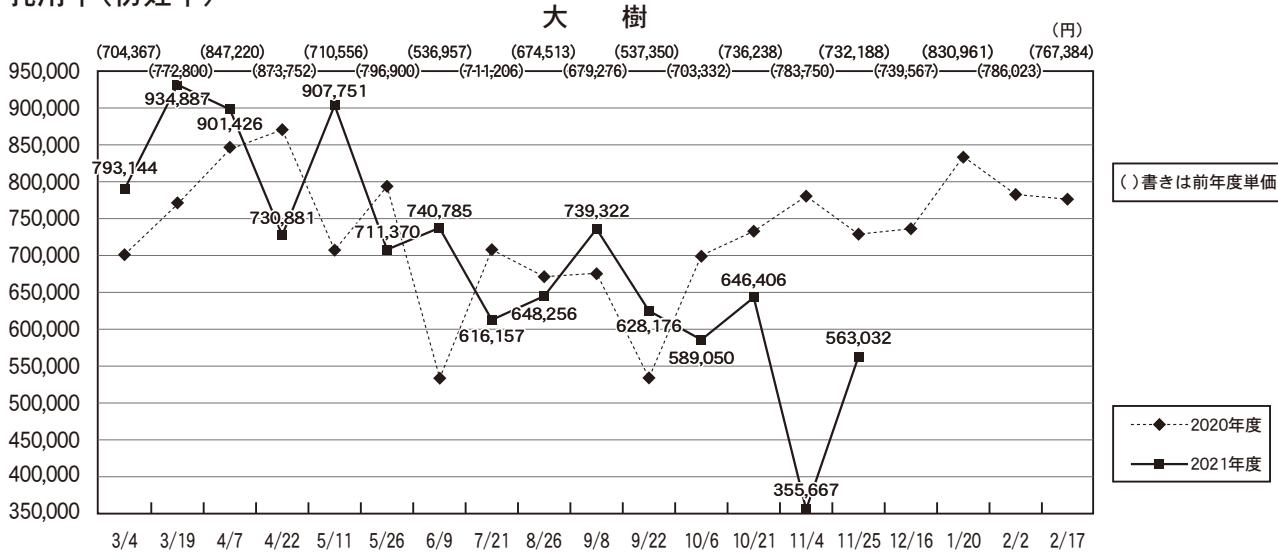
協議・承認

令和3年度11月 生乳生産動向

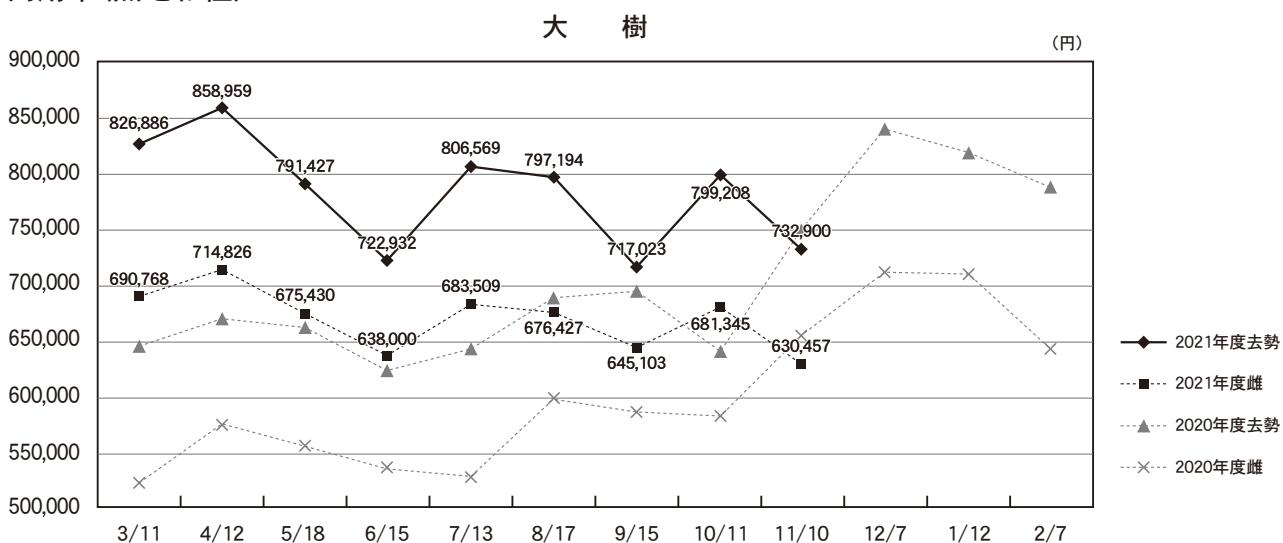


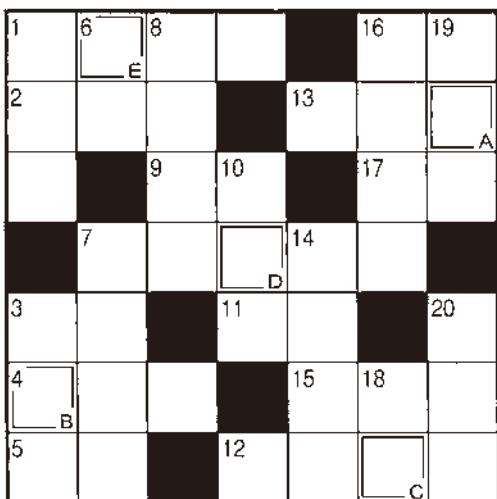
家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)





〔17〕やつぱり自分の——が一番落ち着く
〔16〕初夢で見ると縁起が良いといわれる
鳥
なあ

正解者10名に大樹T M Oカードが当たる

頭の体操

クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテの力ギ

①オイルショックともいわれる——危機

す
③分度器で測ります
⑥栗の実のトゲトゲ
⑦春の七草の一つ。ダイコンのことです

⑧遊園地で――コースターに
⑩おでんに添える黄色い薬味
⑯年下の女きようだいのこと
⑯屋外で行うことも多い教科

⑤水が混じつて軟らかくなつた土
⑥北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
⑦下手な鉄砲も――撃ちや当たる

⑨ 土を盛り上げて作ります
⑩ 植物の葉や車の窓などに
⑪ これか二つで三振

⑪ 植物の葉や
付いたもの

⑬ 果物——を使って「リンゴをむいた」
⑭ 「住めは都」とか「猫に小判」とか

⑯遠回りをすること

⑯初夢で見ると縁起が良いといわれる

⑯やつぱり自分の——が一番落ち

なあ

解き方 三 普通のウコヌフリードの要領で全部を解いて下さい。

普通のクロスワードの要領(全部を角い「ー」といふ)で、次に A → E の二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り 1月10日（当日消印まで有効）

届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

とし込みハガキをお使い下さい
郵送する場合は6円切手をは
つて下さい。

賞品||大樹TMOカード（正解者多數のときは、抽選で10

名の方に

2月号の応募者は6名で、全員が正解されました。抽選の結果職員とその家族の方はご遠慮下さい。

1月号の応募者に1名、当選が1角でござりました。当選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹T-MOカードを

お届けいたします。

2月号の答え

12月号の答え



当選おめでとうございます

當選者

進めよう！国消国産

進めよう！

こく しょく こく さん
国 消 国 産

(国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産)



【今回のテーマ】

日本人がお米を食べなくなっているのは本当？



日本人の主食として欠かせない食材ですが、国民1人・1年当たりの消費量は、約50年で半分以下まで減っています。

米、肉類、油脂類の1人・1年当たりの消費量の変化

出典：農林水産省「食料需給表」2020年度
注：1人・1年当たり供給純食料を記載ごはん茶碗1杯分(150g)で
摂取できる
同程度の栄養素

たんぱく質	牛乳111ml
脂質・食パン(8枚切)約1/4枚	
炭水化物(糖質)	ジャガイモ小3個
カルシウム	ごま油約0.4g
食物繊維	セロリ1/3本
ビタミンB1	キャベツ大1枚
鉄分	ほうれん草1~2枚

文部科学省「七訂日本食品標準成分表」
より算出による

お米の消費減少の原因は、食の多様化による主食の変化や朝食を抜くなどさまざまな理由が考えられる一方で、「太りそう」という誤解からもきています。

お米の糖質「でんぷん」は消化吸収の過程で血糖値の上昇を緩やかにし、体脂肪になりづらく、カロリーは脂質の半分程度であることからも「太りにくい」という特徴があります。

お米を炊くのが面倒…という場合は無洗米やパックご飯なども活用して、国産米を食べて農家を応援し、国消国産を進めましょう。



耕そう、大地と地域のみらい。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)鏡町
どさんこタクちゃんさん(3歳)拓北
柚原光莉さん(10歳)拓進
鈴木陽香さん(9歳)

ひなかさん(5歳)